

経営比較分析表（平成29年度決算）

大分県姫島村 伊美港駐車場

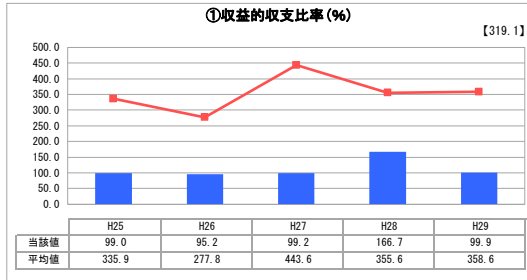
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	39	

立地	周辺駐車場の供給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,794
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
211	148	導入なし

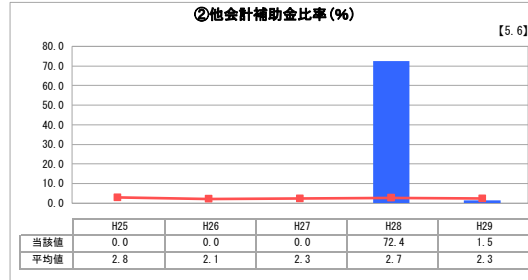
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

1. 収益等の状況

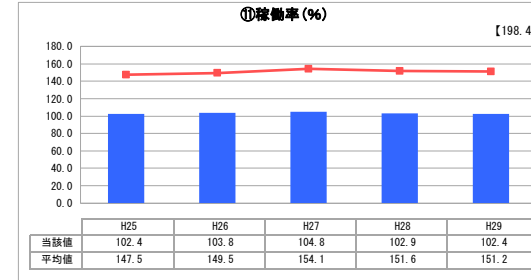


「経常損益」

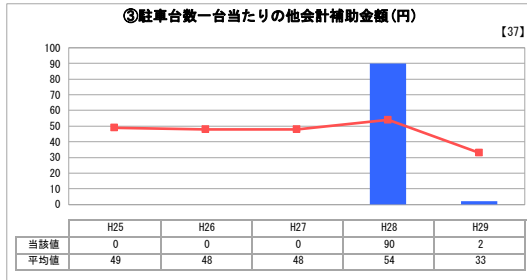


「他会計補助金割合」

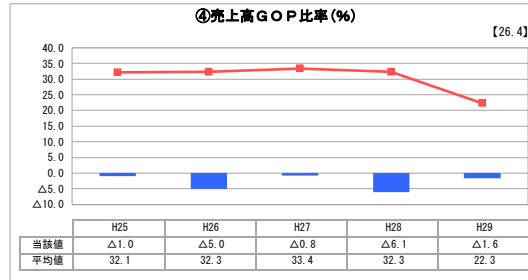
3. 利用の状況



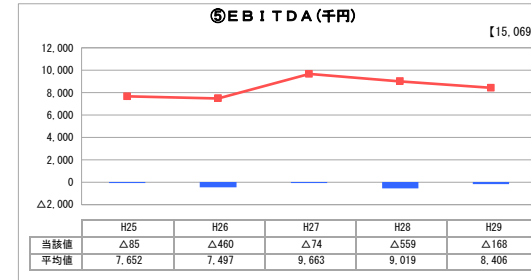
「施設の効率性」



「他会計補助金額」



「売上高に対する営業総利益」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況



「施設全体の減価償却の状況」

⑧敷地の地価(千円)

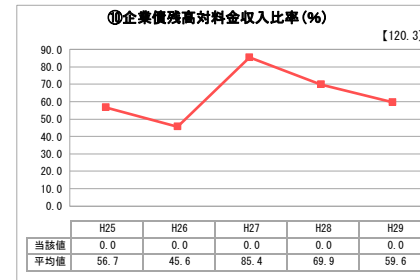
-

⑨設備投資見込額(千円)

0



「累積欠損」



「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 本駐車場は大半が村民による定期駐車であるため、年度ごとの収入額はほぼ一定である。決算では毎年若干の収支赤字となっており赤字分を繰上充用としていたが、H28年度から一般会計を繰り入れて単年度決算方式に替えたため、初年度のH28年度は繰入金額が大きくなっている。今後も収支の均衡を勘案し、適宜料金形態の見直しを検討し経営の健全化を図る。

2. 資産等の状況について
 広場式の駐車場のため機械設備も少なく、大きな設備投資は発生しない見込である。今後も適切な維持管理と維持補修を図る。

3. 利用の状況について
 本駐車場は、姫島村へ繋がる唯一の生活航路である姫島村営フェリーの伊美待合所に隣接している。利用の状況としては、村民による定期駐車としての利用が主であり、一般駐車の利用は全体の約5%程度(約10台を確保)であるため、稼働率は毎年安定しており、ほぼ同率で推移している。

全体総括
 主に村営フェリー利用者の駐車場であり、自力での収益増加は難しいが、経営状況は安定しているため、今後も支出の抑制に努め、経営の健全化に努める。また、老朽化については、今年度砂利の埋め戻しや白線補修を実施したが、今後も適正な維持管理を行い、計画的な維持補修に努める。